



厚生労働省委託事業である「地域雇用活性化推進事業」に 秩父地域1市4町の事業構想が採択されました！

【strong point/ここが言いたい！】

厚生労働省は、雇用機会が不足している地域や過疎化が進んでいる地域などが、その地域の特性を生かして行う「魅力ある雇用」や「それを担う人材」の維持・確保の取り組みを募集、コンテスト方式で選抜し、採択された地域の協議会へ、その事業の実施を委託します。

秩父地域1市4町（秩父市・横瀬町・皆野町・長瀬町・小鹿野町）や各関係機関で組織する「ちちぶ雇用活性化協議会（会長：秩父市長 清野 和彦）」がこの事業に応募し、その事業構想が令和8年8月28日に採択され、秩父地域の雇用活性化のため令和8年10月より事業を開始することとなりました。

詳細は、添付の厚生労働省の記者発表資料をご覧ください。

産業観光部産業支援課 担当者：強谷、新井

☎ 0494-25-5208

FAX：0494-25-0136



報道関係者 各位

令和 8 年 8 月 28 日

【照会先】

職業安定局 地域雇用対策課

課長 佐藤 広道 (内線5319)

課長補佐 衛藤 象平 (内線5865)

(代表電話) 03(5253)1111

(直通電話) 03(3593)2580

令和 8 年度「地域雇用活性化推進事業」の採択地域を決定しました

厚生労働省は、雇用機会が不足している地域や過疎化が進んでいる地域等を対象に、地域の特性を活かした魅力ある雇用やそれを担う人材の維持・確保を図る自発的な取組を支援する「地域雇用活性化推進事業」（事業概要は別添 2 を参照）を実施しています。

このたび、令和 8 年度から開始する事業の採択地域として、外部の有識者等からなる選抜・評価委員会の審査を経て、以下の 8 地域を決定しました（各地域の事業計画の概要は別添 1 を参照）。

各地域においては、採択された事業計画に基づき、令和 8 年 10 月から令和 11 年 3 月まで事業を実施する予定です。

【採択地域】

- | | | |
|------------------------------------|---|-------------------------------|
| 1. 北海道釧路市 <small>くしろし</small> | 2. 北海道北見市 <small>きたみし</small> | 3. 埼玉県ちちぶ地域（※1） |
| 4. 島根県江津市 <small>ごうつし</small> | 5. 岡山県津山市 <small>つやまし</small> | 6. 愛媛県西予市 <small>せいよし</small> |
| 7. 熊本県天草地域（※2） <small>あまくさ</small> | 8. 鹿児島県奄美大島地域（※3） <small>あまみ おおしま</small> | |

※1 秩父市、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町

※2 天草市、上天草市、苓北町

※3 奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町

【別添 1】地域雇用活性化推進事業（令和 8 年度開始分）採択地域一覧および事業概要

【別添 2】地域雇用活性化推進事業の概要

【参 考】「地域雇用活性化推進事業」ホームページ https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_03839.html

地域雇用活性化推進事業(令和8年度開始分)採択地域一覧

地域名			事業タイトル	ページ 番号
1	北海道	釧路市	出会いから『定着』と『活躍』へ。チーム釧路で挑む雇用創造プロジェクト	3頁
2	北海道	北見市	学び、繋がる。北見地域連携型雇用創造プロジェクト	4頁
3	埼玉県	ちちぶ地域 ※1	ちちぶ地域多彩人材創出プロジェクト ～多様性×AIで生まれる新しい価値創造～	5頁
4	島根県	江津市	選ばれる会社と選ばれる人財で創る江津未来創造プロジェクト	6頁
5	岡山県	津山市	若者に選ばれる地域産業構築プロジェクト	7頁
6	愛媛県	西予市	目指せ！多様な人材が活躍する、西予しごとマッチプロジェクト	8頁
7	熊本県	天草地域 ※2	「宝島・天草」の働く力を支える地域人材活躍プロジェクト	9頁
8	鹿児島県	奄美大島地域 ※3	奄美ならではのポテンシャルを「稼ぐ力」へ“選ばれる島”あまみ創生プロジェクト	10頁

※1 秩父市、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町

※2 天草市、上天草市、苓北町

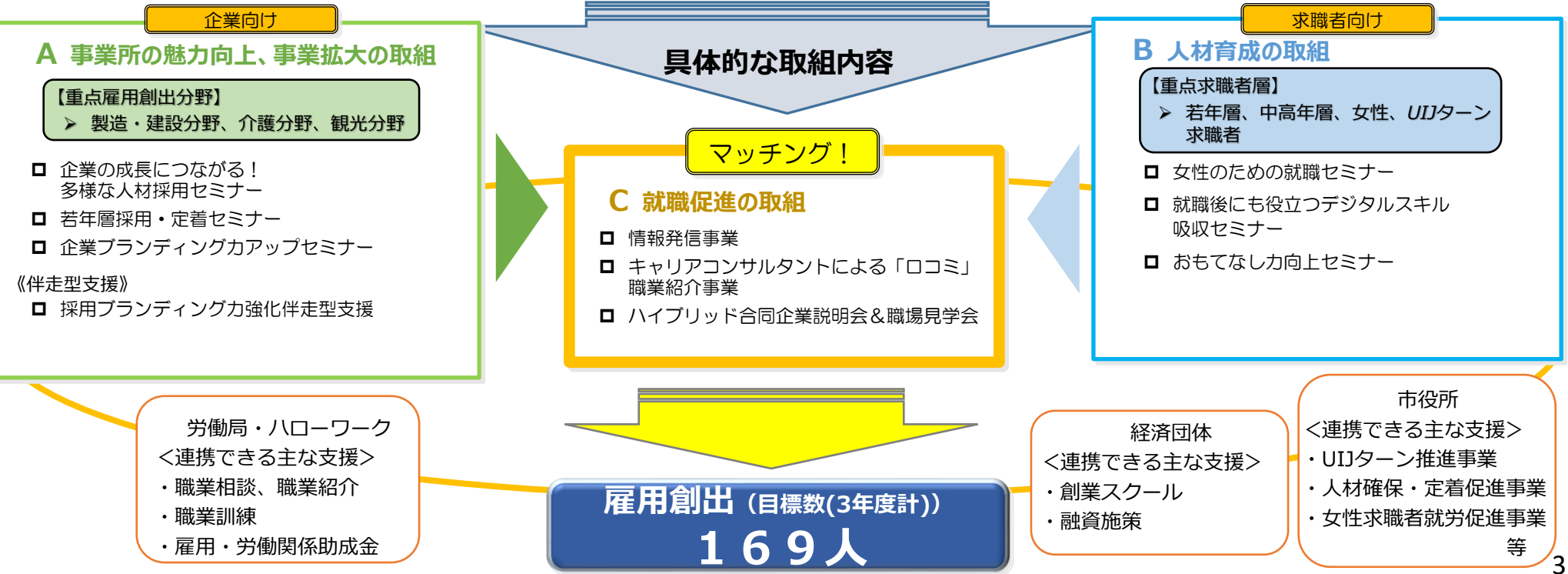
※3 奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町

事業タイトル	出会いから『定着』と『活躍』へ。チーム釧路で挑む雇用創造プロジェクト				
人口(※1)	154,271人	人口減少率(※2)	8.22%	高齢化率(※1)	35.96%

※1：R7.1.1時点

※2：（R2.1.1の人口 - R7.1.1の人口）／ R2.1.1の人口。なお、全国平均は2.21%

地域の課題	事業の全体像
・有効求人倍率は、令和4年度以降減少傾向であり、雇用機会は縮小傾向にある。特定の職種で有効求人倍率が極めて高い一方で、事務職は0.5倍以下に留まる等、深刻な雇用のミスマッチが発生している。 ・観光、物流、港湾といった釧路市の強みである既存資源を活かした産業の成長を促すとともに、地域生活を維持するために不可欠な建設業や介護分野など、人材不足が顕著な職種への誘導を図る必要がある。 ・人口減少は全国を上回るペースで進行しており、特に若年層が進学や就職を機に市外へ転出しており、地域活力の低下を招いており、この流出に歯止めをかけることが喫緊の課題である。	・若年層の人口流出に歯止めをかけ、地域産業を支える人材の「確保・育成・定着・活躍」を一貫して図ることを目的に、企業と求職者双方への伴走型支援を深化させることで、地域定着率の最大化を目指す。 ・企業に対し、採用力強化や職場環境改善に関する意識改革を促し、企業が求める人材を確保・定着できる組織へ変革できるようサポートする。 ・求職者に対し、デジタルスキルや接遇等の実践的な育成メニューを提供し、地域経済を支える即戦力人材へと育成する。 ・職場見学を加えた合同企業説明会およびキャリア相談を通じてマッチングを強化し、就職後のミスマッチを防止する定着フォローアップを実施する。



北海道北見市《過疎等地域》

事業タイトル 学び、繋がる。北見地域連携型雇用創造プロジェクト

人口(※1)	110,046人	人口減少率(※2)	5.65%	高齢化率(※1)	34.83%
--------	----------	-----------	-------	----------	--------

※1：R7.1.1時点

※2：（R2.1.1の人口－R7.1.1の人口）／R2.1.1の人口。なお、全国平均は2.21%

地域の課題

- ・令和22年には人口のうち生産年齢人口は約4分の1が減少、老年人口は人口の半分近くになるなど、生産年齢人口の大幅な減少と少子高齢化がますます進んでいくことが予想される。
- ・有効求人倍率は全国及び北海道と比較すると高い状況となっているが、就職者が求職者の1割に満たない雇用のミスマッチが生じている。
- ・北見市労働状況調査では、5割以上の事業所が正規従業員が不足しており、潜在的労働力を確保するとともに、労働生産性を高める必要がある。
- ・市内看護大学及び工業大学の市内就職率が低く、市内企業でも学んだ知識・技術を生かせるというインセンティブを与えることが求められている。

事業の全体像

- ・令和2年度及び5年度の実施経験を活かし、ニーズの高いセミナーは継続して実施するとともに、市内企業及び求職者のニーズが高いセミナーについて関連付け、企業と求職者とのマッチングする連動性があるセミナー内容とすることで、地域内の魅力ある雇用の安定的確保を目指す。
- ・求職者向けに就職促進の取組として無料個別就職相談事業を実施するだけでなく、事業所向け人材確保セミナー参加企業のアフターフォローとして事業所向け求人力向上無料個別相談を新たに実施することにより市内企業と求職者との切れ目のない支援となり、マッチング強化に繋げる。

企業向け

A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組

【重点雇用創出分野】

- 卸売・小売業分野、医療・福祉及び建設業など人材不足産業分野

- 採用力を高める人材確保セミナー
- 業務効率化デジタル活用セミナー
- 介護従事者スキルアップ・リスクリング研修
- 販路拡大魅力発信力向上セミナー
- 事業所向け求人力向上無料個別相談

《伴走型支援》

- 地域企業のブランド力向上と高付加価値化に向けた伴走型支援及び好事例・ノウハウの展開

具体的な取組内容

マッチング！

C 就職促進の取組

- 協議会ウェブサイト・SNS・移住イベント出展等による事業などの情報発信
- 合同企業説明会・面接会
- 無料個別就職相談事業
- 企業見学会

求職者向け

B 人材育成の取組

【重点求職者層】

- 若者（地元定着の促進・地域の担い手）
- 高年齢者、子育て中又は子育てが一段落した女性（潜在的労働力）
- UIJターン希望者（人材の掘り起こし）

- コミュニケーション能力向上セミナー
- パソコンスキル習得・リスクリングセミナー
- 経理・会計事務リスクリングセミナー

労働局・ハローワーク

<連携できる主な支援>

- ・職業相談、職業紹介
- ・職業訓練
- ・雇用・労働関係助成金

経済産業局

<連携できる主な支援>

- ・北海道よろず支援拠点等

経済団体

<連携できる主な支援>

- ・個別相談会
- ・各種融資制度の斡旋
- ・事業計画作成支援 等

市役所

<連携できる主な支援>

- ・中小企業振興推進事業
- ・若者就活応援サイト
- ・移住支援金 等

雇用創出（目標数(3年度計)）

103人

ちちぶし よこせまち みなのもち ながとろまち おがのまち
 埼玉県ちちぶ地域(秩父市、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町)《過疎等地域》

ちちぶ地域多彩人材創出プロジェクト ～多様性×AIで生まれる新しい価値創造～					
事業タイトル					
人口(※1)	90,119人	人口減少率(※2)	8.38%	高齢化率(※1)	37.33%

※1：R7.1.1時点

※2：(R2.1.1の人口 - R7.1.1の人口) / R2.1.1の人口。なお、全国平均は2.21%

地域の課題	事業の全体像
・ちちぶ地域では、人口減少と高齢化の進行により生産年齢人口が減少し、企業の人手不足が深刻化している。特に若者は進学・就職で地域外に転出する傾向が強く、高卒採用に依存する企業も多い一方で、女性やシニア、地域外・外国人材の活用が課題となっている。 ・重点雇用創出分野として、地域内で最も多い産業かつ多くの雇用を生んでいる製造業分野と観光客数の増加に対し課題も多い観光業分野を設定。両分野とも慢性的な人手不足が続く、企業のDX化やAI活用、外国人材の活用セミナー・伴走支援を通じ、新たな雇用の創出及び長期定着を図っていく。 ・求職者についてちちぶ地域では、全体の有効求人倍率は1.26倍である一方、パートタイム(0.96倍)や中高年齢者(0.90倍、55歳以上は0.71倍)の求職者との間でミスマッチが生じている。また、女性の子育てによる一時離職からの再就職も地域内で伸び悩んでいる。 ・本事業では、以下を重点的求職者層とする。シニア層：定年退職後の経験を活かして働きたい人を対象とする。女性：結婚・出産・育児による一時離職からの再就職や、パートから正社員への転換希望者を支援。リスキリング対象者：デジタル化に対応できる能力を学ぶセミナーを通じ、新たな雇用創出を目指す。	・事業全体のコンセプトとして、働き方や雇用の多様性、DX化・生成AIをミックスした多彩な人材を創出することをコンセプトとし、「ちちぶ地域多彩人材創出プロジェクト～多様性×AIで生まれる新しい価値創造～」を事業タイトルとした。 ・A事業では、企業のDX化に生成AIを組み合わせ業務に活用するセミナーや外国人採用セミナーの他SNSを活用した採用セミナーや、昨今スポットワークや短時間正社員等多様な雇用のあり方を学び、求職者との出会いの場を広げ、最終的に正社員雇用へ繋がるセミナーを実施する。伴走型支援では、上記のDX化に生成AIを組み合わせ、業務の効率化だけでなく、新規事業や新商品の開発につなげる事で新規雇用の創出を目指すものとする。外国人採用における伴走支援では、採用戦略から体制整備、採用活動等行うものを実施する。収集した好事例・ノウハウを地域内に事例発表会を行い展開する。 ・B事業では、A事業のセミナーとリンクさせたセミナー等実施する他、現代版の就活スキルアップセミナーも実施する事で、より就職意識の高い求職者の参加を見込む。各セミナーとも1日は重点求職者(主に女性・シニア)に特化して行う。 ・C事業では、転職フェアの参加自体はちちぶ地域をアピールする重要な場と考え、情報発信事業に組み込んで実施する。合同就職説明会・面接会については、全年齢対象に実施するも参加企業にシニアや女性向けの求人募集も行ってもらうことで重点的求職者層も意識したものとする。オンラインによる合同企業説明会についても地域内企業もオンラインによる採用活動のノウハウが身につけてきたことから、引き続きノウハウの定着を図る他、多彩な経歴を持つ求職者を地域外から迎え入れるためにも前期に引き続き実施する。製造業と観光業の分野で多様な働き方や雇用方法、AI等のDXを駆使し地域課題の改善を図るほか、重点求職者を中心とした人材育成も行うことでコンセプトにマッチした「多彩人材」を生み出し、新たな雇用の創出及び長期定着を図ることを目的とする。

企業向け

A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組

【重点雇用創出分野】

➤ 製造業分野、観光分野

- DX×生成AI最前線セミナー
- 国際人材受入活用セミナー
- SNS活用による採用力向上セミナー
- 様々な雇用形態と人材活用セミナー

《伴走型支援》

- 生成AIで加速する業務DX伴走支援、国際人材受入に伴う伴走支援

具体的な取組内容

マッチング！

C 就職促進の取組

- 情報発信事業
- 合同就職説明会・面接会
- オンライン合同企業説明会・面接会

求職者向け

B 人材育成の取組

【重点求職者層】

➤ シニア、女性、リスキリング対象者

- 実務に生かす 生成AI活用セミナー
- リスキリング支援セミナー
- 現代版 就活スキルアップセミナー
- 多様な働き方から広がる、正社員キャリアへの一歩セミナー

労働局・ハローワーク

<連携できる主な支援>

- ・職業相談、職業紹介
- ・職業訓練
- ・雇用・労働関係助成金

経済産業局

<連携できる主な支援>

- ・中小企業支援
- ・よろず支援拠点
- ・金融、信用保証
- ・観光地域活性化等

雇用創出(目標数(3年度計))

161人

経済団体

<連携できる主な支援>

- ・IT化支援事業
- ・経営・技術強化支援
- ・融資施策 等

市役所・町役場

<連携できる主な支援>

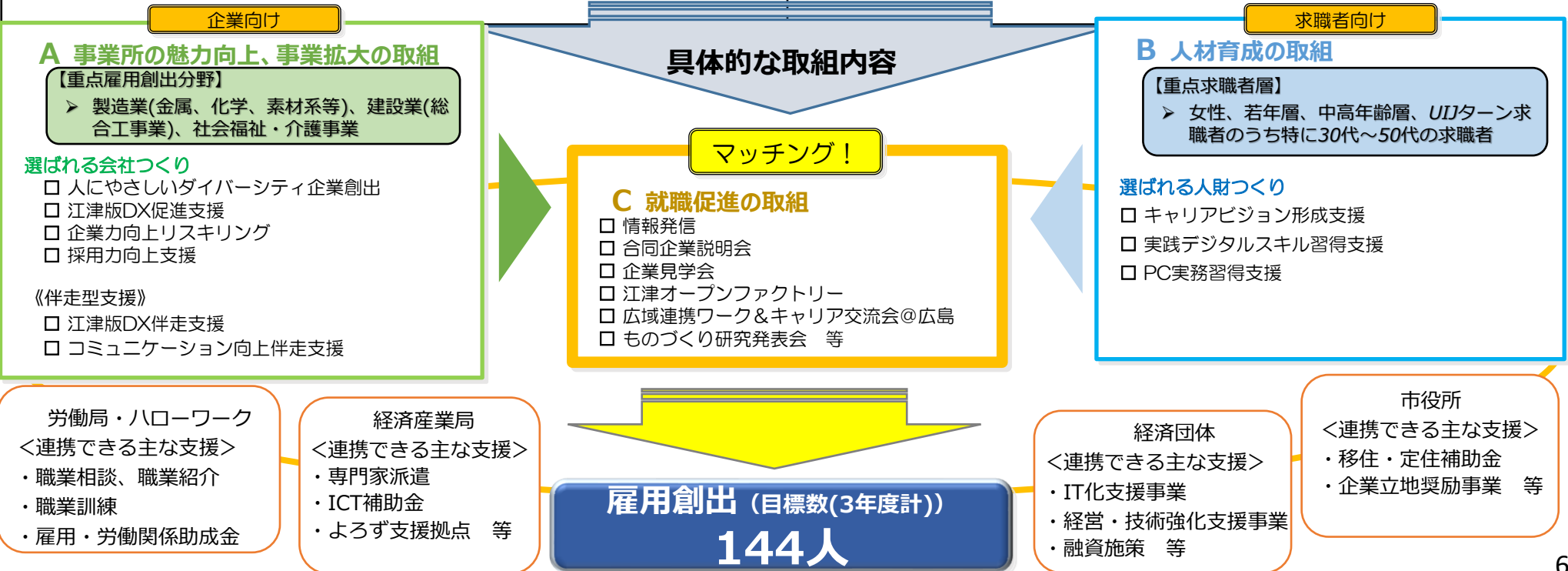
- ・移住・定住補助金
- ・企業立地奨励事業
- ・金融支援事業 等

事業タイトル	選ばれる会社と選ばれる人財で創る江津未来創造プロジェクト				
人口(※1)	21,202人	人口減少率(※2)	9.56%	高齢化率(※1)	40.85%

※1：R7.1.1時点

※2：（R2.1.1の人口－R7.1.1の人口）／R2.1.1の人口。なお、全国平均は2.21%

地域の課題	事業の全体像
・ 県内最少の人口、高い高齢化率、進学等に伴う若年層の市外転出などによる生産年齢人口の減少や求職者の事務職偏重による基幹産業との雇用ミスマッチにより、製造業をはじめ、医療・福祉、有機農業などの基幹産業が深刻かつ慢性的な人手不足に直面している。 ・ 本市の維持・発展のためには、女性や中高年齢層などの潜在的労働力の掘り起こしを推進するとともに、ICTや生成AIなどの実践的デジタル技術の導入による既存産業の「労働環境のアップデート」が急務である。 ・ 多様な人材が魅力を感じる良質な雇用の創出が不十分である。若者の地元定着やUIターン促進のためにも「魅力ある雇用の創出」が課題である。	・ 以下により雇用創造サイクルの確立を目指す。 ①「選ばれる会社作り」と「選ばれる人財作り」を推進し、積極的なマッチングを実施する。 ②「生産性向上」「職場環境改善」「ダイバーシティ企業の創出」を求職者支援と連動して実施する。 ・ 具体的には、①企業向け：デジタル活用・労働条件改善・採用広報等のセミナーと、多様な人材が活躍できる組織への支援等、②求職者向け：実践技能習得、キャリア再設計&カウンセリング、女性の就労意欲喚起セミナー等、③マッチング：SNSを始めとする情報発信、企業説明会、企業見学会、オープンファクトリーなどによる戦略的支援を実施する。



岡山県津山市《過疎等地域》

事業タイトル

若者に選ばれる地域産業構築プロジェクト

人口(※1)

95,030人

人口減少率(※2)

5.60%

高齢化率(※1)

32.11%

※1：R7.1.1時点

※2：（R2.1.1の人口 100,666 - R7.1.1の人口）／ R2.1.1の人口。なお、全国平均は2.21%

地域の現状

- ・有効求人倍率は高い水準で推移しているものの、事務職やシステムエンジニア等の求人が限定されている。
- ・全ての産業で労働生産性が全国平均を下回っていると同時に、地域内に大規模な企業が少なく、給与や福利厚生面においても見劣りする。
- ・人口の自然減や社会減により、企業の人手不足が深刻化。
- ・高校卒業後の進学率は7割を超え、通学圏内に大学や専門学校が少ないことから、進学を機に市外に流出し、Uターンも減少。
- ・産業の生産性や付加価値を高める上で重要な情報通信業については、事業所数、事業者数とも全国平均を大きく下回っている。

事業の全体像

AI活用も含めた地域産業のデジタル導入を地産地消の形で促進し、地域の中小企業の生産性向上及び高付加価値化を図る。また、地域求職者をデジタル人材として育成し、地域企業とのマッチングを行う。

具体的には、産学官のそれぞれの機関と連携し、主にデジタル化、高付加価値化をテーマとした各種セミナーや伴走型支援に取り組むことにより、魅力ある職場環境の拡充、雇用創出を推進する。

また、それらを担うデジタル人材について、企業向け、求職者向けの各種セミナーで育成を図ったうえで、求職者についてはアドバイザーによる個別マッチングなどにより、地域企業への就労を促進する。

企業向け

A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組

【重点雇用創出分野】

▶ 製造業、商業・サービス、医療・福祉、ICT分野

- AI・IT活用人材育成研修
- 地域雇用活性化推進事業公開セミナー

《伴走型支援》

- AI・IT活用伴走支援
- 若者に選ばれる経営伴走支援
- デザイン経営伴走支援
- 地域産木材の高付加価値化伴走支援

求職者向け

B 人材育成の取組

【重点求職者層】

▶ デジタルネイティブ世代（若者）、子育て中又は子育てが一段落した女性、U I J ターン求職者

- システムエンジニア入門研修
- パソコンスキル基礎研修
- パソコンスキル応用研修
- AI・ビジネスツール活用研修

具体的な取組内容

マッチング！

C 就職促進の取組

- 情報発信事業
- 求職者と地域内企業とのマッチング

雇用創出（目標数(3年度計)）

200人

労働局・ハローワーク

＜連携できる主な支援＞

- ・職業相談、職業紹介
- ・職業訓練
- ・雇用・労働関係助成金

経済産業局

＜連携できる主な支援＞

- ・ICT補助金 等

経済団体

＜連携できる主な支援＞

- ・経営支援事業
- ・創業支援事業
- ・融資施策 等

市役所

＜連携できる主な支援＞

- ・生産性向上補助金
- ・まちなかカレッジ事業
- ・オープンファクトリー等

愛媛県西予市《過疎等地域》

事業タイトル 目指せ！多様な人材が活躍する、西予しごとマッチプロジェクト

人口(※1)

33,721人

人口減少率(※2)

9.47%

高齢化率(※1)

44.49%

※1：R7.1.1時点

※2：(R2.1.1の人口 - R7.1.1の人口) / R2.1.1の人口。なお、全国平均は2.21%

地域の課題

- ・地勢・産業構造：宇和海から四国山地に至る標高差約1,400mの東西に細長い地形で、広い面積に対し可住地は限られる。この特性を活かし、かんきつ類を中心とした農林水産業が地域経済を支える一方、産業は分散しており、多角化と高付加価値化が求められている。
- ・人口・雇用の現状：人口減少が続く、高齢化率も44%を超え、人口減少と高齢化が同時に進行。人手不足が常態化する一方で、職種間のミスマッチも生じている。
- ・地域の課題と対応：人口減少が地域全体に影響を及ぼす最大の課題であり、多様な人材の活躍促進やデジタル化による生産性向上、若者の定着や人材確保及び、庁内横断体制の取組と連携を図りながら持続的発展を目指す。

事業の全体像

- ・人口減少や高齢化に伴う地域産業の担い手不足に対応するため、中高年層や育児等でキャリアを中断した女性、障がい者など多様な人材の活躍を促進するとともに、関係機関と連携した講習、マッチング支援等を実施し、雇用機会の創出を図る。
- ・地域産業の生産性向上に向け、デジタル活用人材育成に係る講習会等を実施するとともに、介護・福祉・生活支援分野における人材確保及び就業支援を推進し、企業の競争力強化と地域産業活性化を図る。
- ・合同企業説明会等を通じて求職者と企業のマッチングを促進するとともに、障がい者の就労・職場定着支援や、産学官福連携による地域課題の分析や人材育成等を進め、持続可能な地域雇用創出体制の構築を図る。

企業向け

A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組

【重点雇用創出分野】

➤ デジタル活用分野

- 販路拡大講習会
- デジタル活用講習会
- 人材確保・定着化講習会
- 情報発信講習会
- 伴走型支援

求職者向け

B 人材育成の取組

【重点求職者層】

➤ 中高年層、女性、障がい者 等

- 再就職応援講習会
- 多様な求職者のためのパソコン講習会

具体的な取組内容

マッチング！

C 就職促進の取組

- 情報発信事業
- 合同企業説明会
- 企業情報発信事業
- 高校生(普通高校)企業説明会
- 高校生(宇和特別支援学校)企業説明会

雇用創出(目標数(3年度計))

79人

労働局・ハローワーク

＜連携できる主な支援＞

- ・西予市雇用対策協定
- ・職業相談、職業紹介
- ・雇用・労働関係助成金

経済産業局

＜連携できる主な支援＞

- ・人材確保支援等事業
- ・DXと人材確保連携推進
- ・ものづくり補助金

経済団体

＜連携できる主な支援＞

- ・経営相談、支援事業
- ・税務相談、経理指導
- ・取引、販路開拓支援 等

市役所

＜連携できる主な支援＞

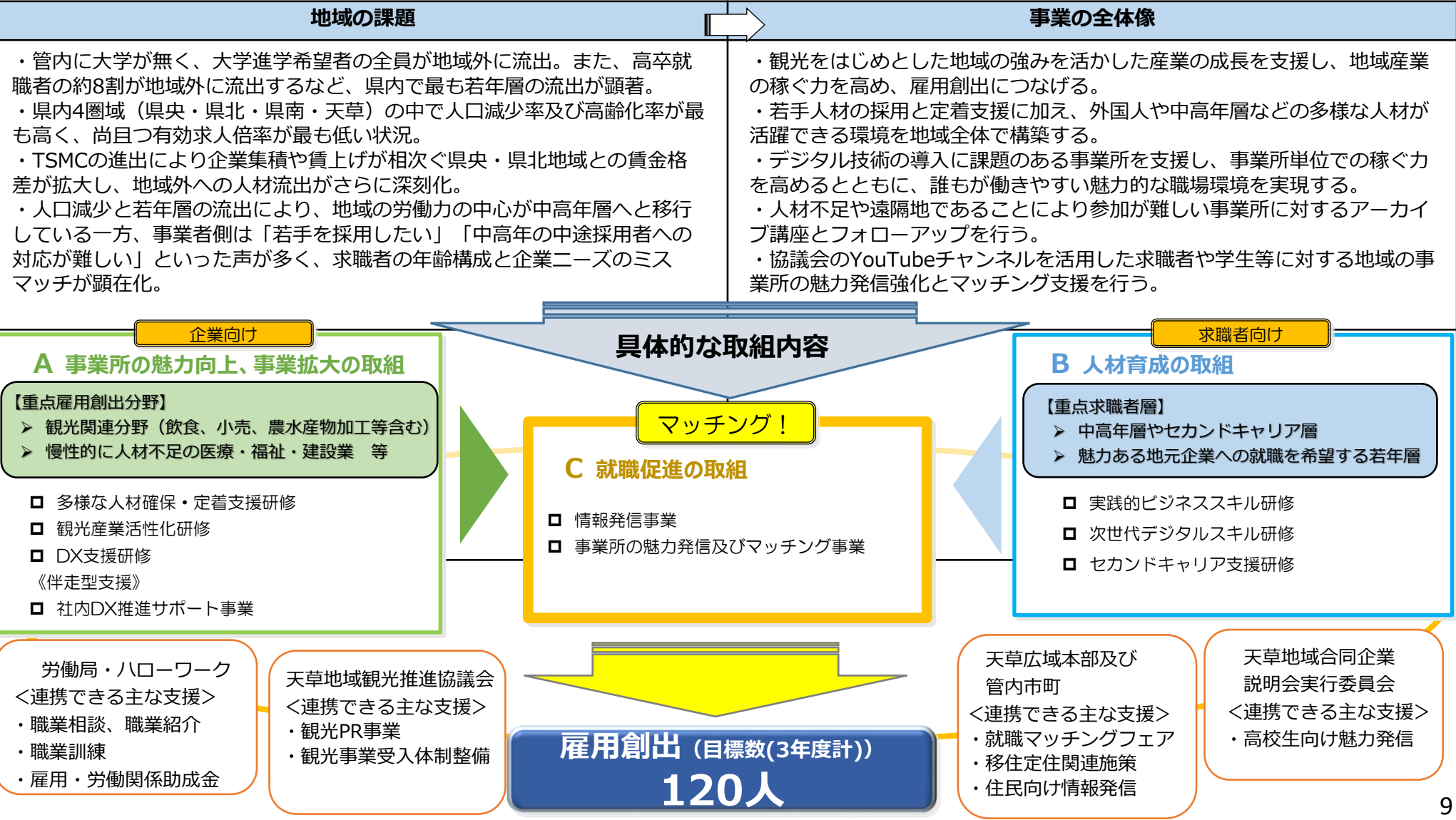
- ・産業創出事業
- ・企業誘致奨励事業
- ・移住関連事業

熊本県天草地域（天草市、上天草市、苓北町）《 過疎等地域 》

事業タイトル	「宝島・天草」の働く力を支える地域人材活躍プロジェクト				
人口(※1)	101,734人	人口減少率(※2)	10.43%	高齢化率(※1)	43.45%

※1：R7.1.1時点

※2：（R2.1.1の人口 - R7.1.1の人口）／ R2.1.1の人口。なお、全国平均は2.21%

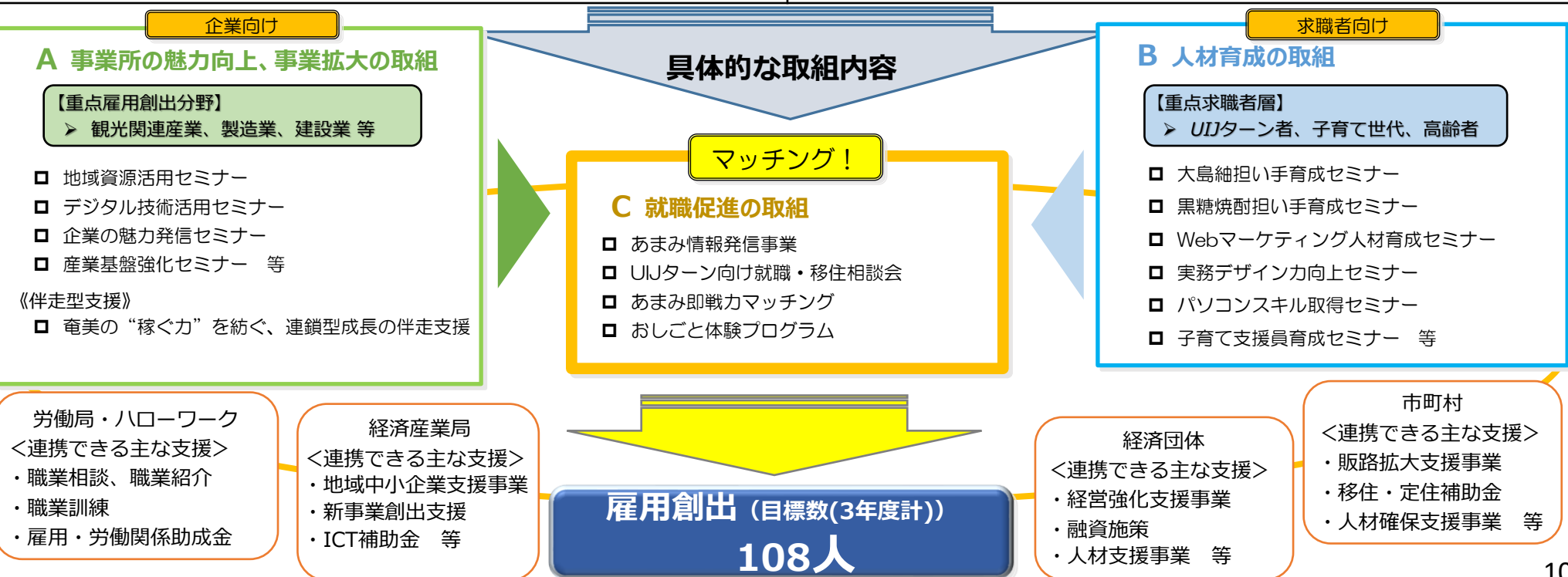


事業タイトル	奄美ならではのポテンシャルを「稼ぐ力」へ“選ばれる島” あまみ創生プロジェクト				
人口(※1)	57,325人	人口減少率(※2)	6.56%	高齢化率(※1)	35.89%

※1：R7.1.1時点

※2：（R2.1.1の人口－R7.1.1の人口）／R2.1.1の人口。なお、全国平均は2.21%

地域の課題	事業の全体像
・宿泊業、飲食サービス業、小売業を中心とした観光関連産業が地域経済を支えている。一方で、観光需要の繁閑差や域内循環不足等により、収益力向上や安定的な雇用創出、地域資源を活用した高付加価値化や販路拡大が課題。 ・大島紬と黒糖焼酎の文化的価値を有する地場産業は、収益力向上が求められる。その一方、担い手不足や市場縮小等により、生産規模が長期的に縮小。 ・人口減少や高齢化、若年層の転出超過により生産年齢人口が減少。そのため、地域産業を支える労働力不足が深刻化。 ・UIターン需要は少なくない。しかし、地域企業における魅力発信不足や業務効率化の遅れ、働き方のミスマッチ等により人材確保・定着が課題。	・観光関連産業及び大島紬・黒糖焼酎の地場産業に対し、地域資源を活用した新商品開発や販路拡大、高付加価値化等を支援するセミナー及び伴走型支援、担い手育成を実施。それにより、地域企業の「稼ぐ力」を強化することで、収益力向上と安定的な雇用創出を企図。 ・地域企業に対し、DXやSNS、Web等を活用した業務効率化や魅力発信支援、多様な働き方の導入促進に向けたセミナーを実施。それにより、人材確保・定着につながる“選ばれる職場環境”づくりを推進。 ・島外での就職相談会やおしごと体験を通じて、地域企業と求職者との接点を創出し、“選ばれる島”につながる就業・移住マッチングを強化。



1 事業の目的

雇用機会が不足している地域や過疎化が進んでいる地域等による、地域の特性を生かした「魅力ある雇用」や「それを担う人材」の維持・確保を図るための創意工夫ある取組を支援する。

2 事業の概要

- 地域の課題・実情や地域企業、求職者のニーズ・シーズを把握した上で、事業構想を策定
- 地域が提案する事業構想の中から、「魅力ある雇用や人材の維持・確保効果が高いと認められるもの」を事業選抜・評価委員会において選抜
- 【実施規模】各年度4千万円（複数市町村で連携する場合、1地域あたり2千万円／年を加算（加算上限1億円／年））
- 【実施期間】3年度以内

3 事業のスキーム・実施主体等

対象地域

I. 雇用機会不足地域（次の①、②いずれかに該当する地域）

- ① 最近3年間（平均）又は最近1年間（平均）の地域の有効求人倍率が全国平均（1を超える場合には1.00。0.67未満である場合には0.67）以下であること
- ② 最近3年間（平均）又は最近1年間（平均）の地域の有効求人倍率が1未満であって、最近5年間で人口が全国平均以上に減少していること

II. 過疎等地域

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法（令和3年3月31日法律第19号）による過疎地域や重大な災害の被害を受けた地域として厚生労働大臣が別途定める地域

